



故障者、ケガ人続出のピンチを乗り越え 野球部25年ぶりの優勝！



令和7年度伊勢崎市佐波郡中学校総合体育大会において、本校野球部がみごと優勝しました。2000年（平成12年）以来、25年ぶりの優勝で、選手たちは念願の優勝旗を手にしました。

主力選手が故障したり、大会直前にケガ人がでたりと戦力的には厳しい状況ではありましたが、全員がチームの勝利を目指して一丸となって戦った結果だと思っています。

大会は4試合戦いました。2回戦の新人大会優勝校・第三中学校戦は1点を争う大接戦でした。ミスから1点を先制されながらもすぐに逆転し、最後の追い上げられた場面ではキャッチャーの身体を張ったプレーで逃げ切るなど、まさに気持ちでつかんだ勝利でした。

他の試合も、主力打者の長打や何とか塁に出ようとするチームバッティング、難しいゴロや外野フライを確実にアウトにする堅い守備により対戦校を圧倒しました。

決勝戦は、保護者や関係者、地元少年野球チーム「ホワイトジャガーズ」など多くの方から声援をいただき、選手に大きな力を与えていただきました。

野球部は伊勢崎佐波地区の代表として7月12日(土)から始まる県大会に出場します。県大会での活躍を期待したいと思います。



【大会結果】

1回戦	7-0	第二・境西中
2回戦	3-2	第三中
準決勝	8-2	境北中
決 勝	8-1	第四中

【登録メンバー】

岩井琉生、永島将吾、吉澤由翔、鈴木大智、板垣翔太
八幡千代、丹羽隆仁、青木陸斗、高橋煌大、荻野勇氣
岩崎陽大、山本太陽、浅野柊凌、泉 日葵、小林宗輔
渡辺光貴、星野桜丞

いじめ防止に向けてみんなで話し合いました！

6月11日(水)、伊勢崎佐波地区の各小中高等学校の代表児童生徒が参加して「いじめ防止フォーラム」が開催されました。本校からは、3年の 石原 彩芭 さんが参加しました。

当日のテーマは、「あなたと私が認め合ってつくる未来 ～かけがえのない友達と自分を思いやり、私たちが考える責任ある行動～」でした。このテーマに沿って、SNSで起こりがちないじめの仮想事例を元に参加生徒で協議が行われました。

そして、本校でもその報告会を兼ね、生徒集会がZoomで開催されました。各学級でフォーラムと同じSNSによるいじめ事例について話し合いを行いました。生徒からは、何がいけなかったのか、どうすればよかったのかなど具体的な意見が出されていました。

最後に生徒会役員から一中をより良くするためのスローガンとして『**目を見て明るく元気よく！ 誇りを持てる挨拶の一中へ**』が発表されました。

今後も、生徒全員が安心して過ごせる学校づくりに取り組んでまいります。

